

初回質問

	Q1) 種類	販売本数	Q2) 再使用本数	使用比率	Q3) 使用割合が低い理由	Q4) 使用割合を高めるために必要なこと	Q5) 自由記入
1	8	110,000	0	0.0%	北海道では、洗いびんの供給がないため、新びんを使用するしかない。	全ての業界でRびん使用の絶対数を高める。	
2	110	1,144,016	29,780	2.6%	びん傷が多い。(びん口付近、ねじ山など)使用本数に対して、不良本数が多い。	回収の時に、回収専用箱(P箱)があれば、破びんやびん傷が少なくなると考えられる。それにより、再使用時の不良が少なくなると思われます。	
3	4	19500	19500	100.0%			洗いびんは積極的に使用する方針であるが、キズや小さい割れが時々見受けられますので、出荷前にもっと検査を厳しくしてほしい。
4	0	0	0		気に入った形・色がない。	レットルが剥がれない(レットルの材質、糊の強弱、びん型、色についてのアンケートが必要だと思う)	共通P箱(カートン付でも入るもの)の流通
5	3	8,500	15,000	176.5%	—	—	
6	20	1,540,000	387,000	25.1%	使用割合が上がらないのは、弊社の需要に対して洗いびんの供給が追いついていないためです。	消費される場面から、びんを円滑に回収することであり、ひとつには市場に流通するP箱数が課題と考えます。	流通量の減少は、洗いびんの品質低下につながっており、その対応はメーカーとしても苦慮しております。
7	10	160,000	80,000	50.0%	使用割合が低くないと思います。	回収したびんは、キャップがついてくる事が多い。はずす手間がなくて、びんの状態がよければ。	
8	5	159,000	再使用するびんはびん商に送っている。本数は多くない。		回収率が低い。	ペットボトル等の分別回収を行っているスーパー、小売店に積極的に回収を行ってもらい、びん商と連携し、再使用するしくみづくり。消費者がごみとして出すケースが多く、再使用するメリットを消費者(市民)にもっとPRする必要がある。	
9	17	480,000	4000	0.8%	依頼業者をお願いしている中で、Rびんは4000本。ほぼカレット(リサイクル)1)消費者の目線が厳しくなった(びん傷及び糊跡、異物混入)。2)自社できっちり洗う場合、時間がかかる。コストより効率。	1)首都圏のコンビニ、スーパーでRびんの回収ができていない。消費者は戻せると認識している(トラブル)。2)洗いびん業者が少なく、対応できない。	
10	10	1,100,000	355,000	32.3%	1)びん商からの供給量が少ない。2)ネジ部の欠けや、表面キズにより、クレームになることがある。	回収を増やす工夫が必要。回収用プラスチックを大量に市場投入してはどうか。	
11	4	11100	6300	56.8%			
12	8	12000	若干		使用びんの購入ルートがない。720びんの汚れが落ちない。キズびんの使用が不可能(ギフト)。	専門のびん洗浄者で、びんの洗いまで、そして良品・不良品の選別をする。消費者がキズびん入りの酒でも購入するという啓蒙活動。	
13							すみません。WEBサイト公開は嫌なので、回答は控えさせて戴きます。
14	4	3200	使用していない		みりん商品のため、色が濃く、キズが目立ちやすいため。	キズがうまく隠れれば使いたい。	
15	18	22000	300	1.4%	びんの口が欠けやすい。びんの回収業者が取り扱っていない。	びんの口を一升瓶並みに丈夫にする。	720ml用のP箱を普及させる必要有。

	Q1) 種類	販売本数	Q2) 再使用本数	使用比率	Q3) 使用割合が低い理由	Q4) 使用割合を高めるために必要なこと	Q5) 自由記入
16	15	50000	0	0.0%	わが社は空びん倉庫がないため、当日詰めるびんをその日の朝、配達してもらっています。びん業者は洗いびんを取り扱っておらず、新びんでしか対応できない。	洗いびんを取り扱っているびん業者が近くにあることだと思います。	
17	過去に10	40000	過去もなし	-	びんがない。	回収システム。	
18	0	0	0	-	720Rびんに使用するものがない。		
19		51,000	20,000	39.2%	洗いびんを使用するほうが費用は安くすみますが、色の濃いびんなどは、完全洗浄できているか判別もしくらく、万が一、かびなどの不良品が出る場合、クレーム処理に大変な費用がかかり、信用問題になるため。	法律で定めるか、条例化するしかないと思う。	自社洗いびんの場合、洗いびんを使用すると、金属片・ラベルくずなどが、たくさん出ます。それを処理する費用もかかりますので、何とかして頂ければありがたいと思います。
20	特定商品無		自社回収のRびんを使用。年間数百本。		びん屋から入荷してこない。	びん屋から仕入れられれば。	
21	3		500		回収されていない。自社回収システムが弱い。Rびん認知度が低い。	回収システム、色の種類、認知、大手の協力。	300mlRびんの内、あさぎ色のびんは、着色に使用される銅の影響で、酒の香りが変わります。
22	3		少量		県内にRびん使用の会社がほとんどなく、お客様もリユースの意識はなく、ほとんどワンウェイになっている。現在の状況では、回収が困難。	個別の会社での情報発信には限界がある。末端のお客様まで意識をもってもらうには、デポジット制(Rびんでなくても)なども取り込まなければならないかも知れない。	
23	1	1,600	450	28.1%	使用しているメーカーが少なく、回収割合も低いため。(正確には400~500本)	びん商などの回収割合を高めてもらう。	
24							
25							

追加質問

	再Q1)回収の呼びかけはどうしているか。	再Q2)安いワンウェイびんにしたらどうか。	再Q3)一升瓶と同じびん口はどうか。	再Q4)自由記入
1				
2				
3	当社は数年前より、720mlRびんを使用(720mlの70%程度利用)しておりますが、特に回収については、消費者に通知はしていないのが現状です。	再利用も必要と考えるので、主に業者の洗いびんを使用することとしている。	使用可と思う。	
4	呼び掛けていません。	そう思います。	よくわかりません。びんができてから考えます。	
5				
6	別紙(日本リターナブルびん普及協会のWEBほか)	コスト削減を考えれば良いと思いますが、環境・エネルギーなどを考えれば、そうだと思います。洗いびんと新びん単価に差がなくなっている現状もあります。1.8Lびんのように、うまい具合にうまく回るシステムが必要だと思います。	商品の差別化として今後、商品開発をしています。使用は可能です。	
7	酒販店を通じて、弊社販売製品すべての空びんを回収している旨をお伝えしています。	そのあたりは、国が基準を作り、整備すべきだと思います。	使用予定です。	3Rは国がしっかりと伝えるべきことだと思います。できないのなら、すべての容器(小びん)はワンウェイにする。
8				
9	生協様が、リユース対応に熱心で訪れた時に説明した。	リサイクルはOKですが、製造や物流で割れやすい。発泡清酒はびん詰めできない。	導入の際は、一部の機械の改修工事が必要になる。	Rマークは、全て回収できていないのが現状です。首都圏のスーパー、コンビニでは対応されていない。
10	いつもお世話になっています。弊社では、2015年9月製造分より、720mlびんをすべて弊社オリジナル型に変更しました。永尾間、Rびんにてお世話になりました。		(→一升瓶と同じびん口?)	
11	思いません	思いません	思います	
12	出来る範囲でお願いしています。	何ともいえませんが、720mlになると汚れが落ちにくい気がします。	これも、何ともいえませんが、ねじり口だと、打栓して、火を入れる事が出来ます。	びん業者からの洗いびんでの回収であれば、普及頻度が高くなるのではないかと思います。
13				
14				
15	現在、流通している720mlRびんは、びん口の強度が足りないので、回収を推奨していません。	おっしゃる通りだと思います。	良い案だと思います。しかし、一升びんと同じサイズだと、スタイリッシュさが損なわれますので、口径を小さくする必要があると考えます。	720ml用P箱に普及もセットで考える必要があると考えます。

	再Q1)回収の呼びかけはどうしているか。	再Q2)安いワンウェイびんにしたらどうか。	再Q3)一升瓶と同じびん口はどうか。	再Q4)自由記入
16				
17				
18	当社は720mlRびんを使用しておりませんので、消費者に特に呼びかけをしておりません。また、消費者との結びつきはほとんどありません。	ワンウェイびんのほうが宜しい。Rびんはもちろん、1.8l瓶以外は新びんを使っている。	Rびんを使用していないので何ともいえない。ただ、一升瓶と同じようにする必要はないと思う。	
19				
20				
21				
22				
23				
24	回収業者さんが、小売店さん、飲食店さんより回収してもらえるようにしています。	720mlRびんは普通の720mlびんより強度はないと思います。実際、弊蔵では720mlびんの8割をRびんで使用しておりますが、洗びん回収車、割れびんの選別等、むしろワンウェイびんの方が環境負荷が少ないと思います。	びん口だけでなく、720mlRびんそのものが、他の720mlびんに比べ、薄いと思います。	本気でリユースを考えるのであれば、びん業者さんの参入をもっと増やすべき。現況では、特定のびん業者さんのみ、720Rびんを扱っているからです。
25	特に呼びかけていません。	必ずしも高いとは限りませんが、びん欠け等のリスクを考えれば、リユースびんのワンウェイがよいと思います。	すでに出ておりますが、良いと思います。資材在庫・管理を考えても、1種類の王冠で済みます。当社も、いずれは導入することになると考えます。	